

2020年6月26日

各 位

株式会社KSK
代表取締役社長 牧野 信之

新型コロナウイルス感染症に関する当社の対応について

新型コロナウイルスによる感染症に罹患された皆様およびご家族におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。また、医療関係者や保健機関従事者の方々など、感染防止に日夜ご尽力いただいている皆様方に心からの敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

当社グループでは、新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、3月4日付けでKSK管理本部内に「新型コロナウイルス対策本部」を立上げ、「～チームKSKは一人も感染者を出さない～」との社内向けスローガンのもと、「感染しない」「感染させない」行動を徹底してまいりました。

当社グループとしては、以下の通り、引き続き、万全の体制で業務を運営してまいります。

1. 感染予防のための社内向け情報の発信と対策の徹底

- ・「新型コロナウイルス対策本部」メンバーが毎朝経営トップと協議を行い、最新の情報を共有したうえで、社内に対して、感染防止に係る諸施策や関連情報等を日々発信し、社員の行動や意識付けの徹底を図っております。
- ・社内執務環境については、毎朝昼晩、アルコール消毒液による清掃を徹底している他、社員全員のマスク着用・検温義務、飛沫遮蔽シールドの設置、ソーシャルディスタンスを意識した執務スペースの確保、オフィスの窓開けによる室内常時換気の徹底を図っております。
- ・社内の保健師によるメンタルヘルスケアや健康関連テーマについての情報発信を通じて、体調不良時の対応や予防策についても社員の意識付けを図っております。

2. テレワーク(在宅勤務)へのシフト・時差出勤の推進と情報セキュリティ事故防止の徹底

- ・テレワークにおける業務運営が滞りなく実施できるよう、リモート接続ツール等を活用した業務やWeb会議ツールを活用した会議・研修について、積極的に推進しております。
- ・出勤が必要となる場合は、社員通勤時の感染リスク軽減のため、時差出勤の奨励、シフト勤務の導入などを進めております。
- ・社内他拠点への訪問、お客様先等への訪問・出張、ならびに対面での社内会議や社内集合研修は対面でのコミュニケーションからWebツール等を用いたコミュニケーションにシフトしております。
- ・一方、テレワーク時の情報管理ルールの徹底により、情報セキュリティ事故防止に努めております。

今後につきましては、政府から示された「新しい生活様式」や日本経済団体連合会の「新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」等も参考とし、社会情勢等も勘案したうえで、対応してまいります。

以 上